

# ズーム・アップ



平成 24 年度

# 表彰者

まちのさまざまな分野で尽くされてきた方や顕著な功績があった方に贈られる平成24年度各表彰の受賞者の皆さんに決定しましたので紹介します。

## 千歳市功労表彰

## 千歳市技能功労表彰

## 千歳市民文化賞・奨励賞

## 千歳市スポーツ賞

## 千歳市善行表彰

※受賞者の年齢は、11月10日（広報ちとせ発行日）現在です。

市民文化賞  
「芸術」  
(詩吟・吟舞)

さかうえ ちえこ  
坂上 智恵子さん  
(74歳)



昭和44年から43年間、詩吟・吟舞の研さんに励むとともに、日夜、後進の指導と育成に尽力されています。また、平成元年から現在まで千歳吟道連盟副会長として吟界の技術向上に努められ、詩吟や吟舞の普及と振興に貢献されています。

市民文化奨励賞  
「芸術」  
(作詩)

きくち まさる  
菊地 勝さん  
(69歳)



平成23年11月に一般社団法人日本作詩家協会主催の第44回日本作詩大賞において、全国から集まった2,292編の中から応募作「恋…一夜」が新人の中で最高位の「最優秀新人賞」に選ばれました。今後の意欲的な活動が期待されます。

功労表彰  
「産業功労」

おがさわら りょう  
小笠原 良さん  
(74歳)



千歳商工会議所議員および常議員として、昭和57年から30年余の永きにわたり地域商工業の振興に尽力されました。特に、平成9年からは、小企業等経営改善審査会委員長として地域小売商業者の経営改善に貢献されました。

功労表彰  
「自治功労」

なかやま しんや  
中山 伸也さん  
(76歳)



市議会議員として、平成6年から15年余の永きにわたり総務文教常任委員会委員長などの要職を歴任され、市の都市基盤の整備、市民生活の向上、議会改革などに尽力されるなど、地方自治の確立に貢献されました。

市民文化奨励賞  
「芸術」  
(作詩)

きくち まさる  
菊地 勝さん  
(69歳)



平成23年11月に一般社団法人日本作詩家協会主催の第44回日本作詩大賞において、全国から集まった2,292編の中から応募作「恋…一夜」が新人の中で最高位の「最優秀新人賞」に選ばれました。今後の意欲的な活動が期待されます。

功労表彰  
「消防功労」

ほそこし かずのぶ  
(故)細越 一信さん  
(享年 70歳)



千歳市消防団員として、昭和37年から50年の永きにわたり市民の生命、財産の保護に尽力されました。特に、平成19年からは、消防団長として消防組織の充実、消防力の強化など、消防行政の推進に貢献されました。

功労表彰  
「社会福祉功労」

みやもと ひろこ  
宮本 ヒロ子さん  
(79歳)



民生委員児童委員として、平成元年から21年の永きにわたり地域住民の生活相談、自立支援に尽力されました。また、平成18年から4年間は千歳福祉サービス公社の理事、副理事長として地域福祉の充実に貢献されました。

スポーツ賞  
「組織運営」

みずしま まさこ  
水島 政子さん  
(61歳)



平成3年の千歳ミニバレーボール協会の設立に際し、協会の基礎作りに参画し、22年の永きにわたり円滑な大会運営と広報に力を入れて、多くの市民に大会の周知を行い、ミニバレーボールの普及・振興に寄与されています。

技能功労表彰  
「配管工」

ささき としひで  
佐々木 俊英さん  
(63歳)



昭和43年より44年の永きにわたり管工事業に従事し、水道管布設・改修工事はもとより、小中学校、温水プールなど、数多くの空調、給排水管設備の設置工事など、公共工事を通じて市の産業発展に寄与されています。

功労表彰  
「保健衛生功労」

ながさわ くにお  
長澤 邦雄さん  
(71歳)



千歳市学校医として、昭和51年から32年の永きにわたり発育期にある児童生徒の健康管理に尽力されました。また、昭和54年から31年余にわたり千歳医師会理事として地域医療の充実、保健衛生の向上に貢献されました。

## 善行表彰

(敬称略)

○福田 武男

○セガサミーカップゴルフトーナメント大会事務局

○苦小牧信用金庫

○中山建設株

○不動木材株

○千歳市環境整備事業協同組合

○株苦小牧民報社

○株戸田運輸

※善行表彰は、公益のために個人で50万円以上、団体で100万円以上の寄付をされた方や市民の模範となるような善行をされた方に贈られるものです。